

五所川原高校硬式野球部の活動について

1. 方針

野球部シーズンのスローガン

「組織力・一貫力・爆発力」

「真剣にやらないと楽しくない。真剣にやらないと対戦相手や仲間に失礼。」私たちはスポーツマンシップ研修でこのことを学びました。真剣に野球と向き合い、野球を通じて成長することを目標にしています。部員数は決して多くないチームですが、一人一人が文武両道に励むという自覚を持ち、責任を果たし、そしてチームの勝利と成長に結びつける。これが五所川原高校野球部のチーム目標です。

2. 現在の部員

3年生 15名（うちマネージャー2名）

2年生 3名（うちマネージャー1名）

計 18名

2年生が選手2名ですので新1年生は即戦力です。硬式球に慣れたらすぐに練習試合に出場することになります。

努力を怠らぬ世の中
で第一人者となれ

力行天下第一

努力することによって
世の中で一番であれ

3. 近年の戦績

令和3年度

春季大会 第1代表校として県大会出場、ベスト8（八戸工大二に敗退）

夏季大会 ベスト16、十和田工業に敗退

秋季大会 地区予選敗退（新型コロナの影響で試合2日前にようやく練習再開という状況での試合でした）

令和4年度

春季大会 地区大会初戦敗退

夏季大会 初戦、三沢高校に敗退

秋季大会 第1代表校として県大会出場（初戦 八戸工大一高に敗退）

令和5年度

春季大会 初戦、八戸西高校に敗退

夏季大会 初戦、木造に延長11回タイブレークの末敗退

秋季大会 リーグ戦全勝で臨んだトーナメントで初戦、聖ウルスラに1点差負け
昨年度は全ての大会で僅差ながら初戦敗退を喫し、悔しい思いをしました。特に新チームは練習試合を含めほとんど負け知らずだった分、悔いが残りました。今シーズンはチーム一丸となって上位進出を狙います。青森山田と八戸学院光星が選抜甲子園大会で勝利するようなレベルの高いチームが存在しますが、だからこそやりがいがあるというもの！

4. 練習時間

平日：16:40～19:30 休日：練習試合が主、試合でない日は8:30～12:30頃
（準備・片づけの時間を含む）

オンシーズンは、土日ともに練習試合となるケースが多いです。その分、オフシーズンは学習時間を確保できるように休養日を多く設定して、年間の活動日を調整しています。野球はオンシーズンとオフシーズンがはっきりとしている競技ですのでメリハリをつけて部活動と学業に取り組むことができます。（公式試合・練習試合の開催は4月～10月）

5. 卒業生の進路 4年制大学への進学がほとんどです。

- 令和5年度卒業生 10名うち国公立大学9名、首都圏難関私立大学1名
弘前大学4名 岩手大学2名 秋田大学1名 富山大学1名
前橋工科大学1名 法政大学1名
- 令和4年度卒業生 7名うち国公立大学3名（浪人含）
弘前大学2名 都留文科大学1名 他
- 令和3年度卒業生 14名うち国公立大学8名 首都圏難関私立大学1名（浪人含）
東北大学1名 東京都立大学1名 弘前大学1名 岩手大学1名
山形大学2名 秋田大学1名 青森県立保健大学1名 法政大学1名 他
- 令和2年度卒業生 10名うち国公立大学6名
室蘭工業大学1名 岩手大学1名 山形大学1名 新潟大学1名
青森県立保健大学1名 新潟県立大学1名 他
- 令和元年度卒業生 10名うち国公立大学1名 首都圏難関私立大学3名
弘前大学1名 法政大学2名 他
- 平成30年度卒業生 10名うち国公立大学4名
弘前大学2名 岩手大学1名 前橋工科大学1名 他

- 平成 29 年度卒業生 14 名うち国公立大学 11 名
弘前大学 2 名 秋田大学 2 名 岩手大学 2 名 北海道教育大学 2 名 群馬大学 1 名
新潟大学 1 名 長岡造形技術大学 1 名 他
- 平成 28 年度卒業生 14 名うち国公立大学 5 名
弘前大学 3 名 岩手大学 1 名 宮城教育大学 1 名 他
- 平成 27 年度卒業生 14 名うち国公立大学 5 名
東北大学 1 名 北海道大学 1 名 名古屋大学 1 名 弘前大学 2 名 他

※学業との両立を心配している生徒および保護者の皆さん！心配は無用です。国公立大学志望が多い本校ですが、野球部員もしっかりと目標実現を果たしています。他の部活動と比較しても、進学実績が高いことが野球部の特徴であり誇れる部分でもあります。野球を通じて、踏ん張る力を培った先輩たちは、すばらしい進学実績を残しています。本校野球部 OB の方々も多方面で活躍しています。また、大学で選手やマネージャーとして野球を続けている卒業生もいます。

6. 通学について

現野球部の多くが自転車通学生ですが、列車通学やバス通学生も例年います。練習終了時間を考慮するなどして対応していますので、全く心配はありませんし、遠方通学をした卒業生もしっかりと工夫して学業と部活動の両立を果たしてきました。

7. 練習道具について

①グローブ・スパイクについて

中学のものを継続使用で良いです。グローブに関しては急いで硬式用を購入する必要はありません。入部当初はポジションのコンバートが頻繁に起こりますのである程度守備位置が決まってからで十分です。もし、購入するのであればオールラウンド用を勧めます。選手数も少ないので一人で2ポジション以上守れる選手が理想です。バットはすべて部で購入、所有しています。

②ユニフォームについて（取り扱い店：タケダスポーツ）

練習用は指定なし。ただしケガ防止のためストッキングを必ず着用すること。

公式戦用（帽子・ユニフォーム・パンツ）	21,000 円
V ジャン	9,500 円
トレーニングシャツ上下	15,400 円
練習用シャツ（黒）練習試合用	2,600 円

※値段は昨年度のものです。値上げがあるそうです。タケダスポーツで確認してください。

※エンジストッキングは含まれていません。チームバックは経費を抑えるため一昨年、廃止しました。「野球を費用が掛かりすぎるスポーツにしたいくない」という監督の思いからです。是非、中学で使っていたものを継続して大切に使用してください。



※写真は一昨年、五高、弘前南、明の星、聖愛の4校合同で行った LIGA 青森の写真。秋季大会終了後に交流会をしています。昨年度は八戸東、聖ウルスラ、青森中央が加わりました。リーグ戦を行ったり、選手をごちゃまぜにしてチームを作って試合を行ったり（Aomori method）しています。いっしょに Zoom 研修に参加することもあります。

五所川原高校野球部の Instagram です。

<https://www.instagram.com/goshogawara.h.bb/>



本校マネージャーも練習の様子を紹介しています。[goshokou_mane_](https://www.instagram.com/goshokou_mane/) で検索してみてください。